





第2学年 体育科「いろいろなコースを楽しくラン ～走の運動遊び～」

授業者 安岐 美佐子

<p>前時までの学び</p>	<p>単元の初めは、休み時間等の遊びの時間に経験したことがある動きを取り入れたコースを走り、楽しく走るためのポイントを共有してきました。前時は、「ぎざぎざコース」や「くねくねコース」等楽しく走るためのコースを作ってきました。</p>
<p>〈課題設定以前〉 1 学習課題を確認する。</p>	<p>どうして本時は「もっと楽しいコースを見付けよう」という学習課題なのかを、おもしろランニングコース発見への道に蓄積してきた課題解決の過程や新しく作ったコースの挿絵を基に考えていきました。</p>  <p>前にもコースを作って、見付けたら楽しく走れたよ。だから、今日も新しく作ったコースの中から、もっと楽しいコースが見付かると思うよ。</p>
<p>学習課題：もっと楽しいコースを見付けよう</p>	
<p>〈課題解決中〉 2 いろいろなコースを走り、楽しいコースを見付ける。 3 自分と友達の見付けた楽しさを比べ、より楽しく走れるコースを選んで走る。</p>	<p>まず、6種類のコースを全て走って、一番楽しく走れるコースを見付けました。その際、「スピード（青）」「リズム（桃）」「向き（黄）」などの楽しく走るためのポイントで色分けした名前シールをおもしろポイント看板に貼っていきました。自分が看板に貼ったシールの場所と友達の場合とを比べることで、考えの共通点と差異点に気付き、友達がどうしてその場所にシールを貼ったのか、理由を聞き合っていました。</p> <p>そして、友達のことを聞くことで、再度楽しく走ることができそうなコースに挑戦する姿が見られました。</p>  <p>私は、くねくねコースの止まらずに向きを変えるところが楽しかったよ。どうしてここにシールを貼ったの。</p>  <p>カミナリコースは向きが急に変わって楽しいからだよ。</p>
<p>〈課題解決後〉 4 本時の学習を振り返り、次の課題を見出す。</p>	<p>キラリタイムでは、本時の学習を「できたこと」「その理由」の観点で振り返りました。できた理由については、「みる」「支える」「知る」の観点を用い、その観点を意識できるようにすると共に、記述が難しい場合には記号を選択して振り返ることができるようになりました。最後に、本時の学習とつなぎ、次時にしたいことを見いだしました。</p>  <p>楽しいコースが見付かったから、次はもっと楽しいコースを作りたいな。</p>
<p>考察</p>	<p>活動の見通しをもたせたり、対話を促したりする際の視覚的な支援が有効だった。さらに、全ての子供が対話に向かえる手立てや、自分の考えの変容を自覚できるように活動後に振り返らせる声掛けを行うことが必要。</p>